

原子力艦 ロナルド・レーガン 寄港日の放射能調査結果

令和 2 年 3 月 31 日
放射線環境対策室

米国原子力艦 ロナルド・レーガン の横須賀港寄港に伴う第151日目の放射能調査結果は次のとおりである。

1. モニタリングカーによる放射線の測定結果

(1) 調査コース	寄港時調査コース
(2) 調査日時	令和2年 3月31日 09:32 ~ 10:25
(3) 調査結果	空間 23 ~ 40 nGy/h

2. モニタリングポストによる放射線の測定結果

		測定結果		備考
(1) 調査期間		自 令和2年 3月 30日 15:00		
		至 令和2年 3月 31日 15:00		
調査結果	(2) 小海(1号)局	空間 23 ~ 28 nGy/h		
		海水 8 ~ 11 cps		
	泊(2号)局	空間 16 ~ 20 nGy/h		
		海水 20 ~ 25 cps		
	楠ヶ浦(3号)局	空間 19 ~ 24 (25) nGy/h		
		海水 7 ~ 10 cps		
	長浦(4号)局	空間 27 ~ 33 nGy/h		
		海水 8 ~ 11 cps		
	かきヶ浦(5号)局	空間 16 ~ 21 nGy/h		
		海水 9 ~ 13 cps		
	小川町(6号)局	空間 34 ~ 39 (41) nGy/h		
	本町(7号)局	空間 35 ~ 41 nGy/h		
	東逸見(8号)局	空間 20 ~ 24 nGy/h		
	船越(9号)局	空間 25 ~ 30 nGy/h		
	夏島(10号)局	空間 19 ~ 23 nGy/h		

3. 天 候 曇

4. 備 考

- (1) 測定結果は、令和元年11月1日(金)に実施した入港前調査の測定値と同一レベルである。
- (2) モニタリングポスト楠ヶ浦(3号)局において、令和2年3月31日(火)13時36分、空間計の最大値が25nGy/hを記録した。これは、測定値の上昇、下降パターン及びスペクトル解析の結果から放射性医薬品を投与された人等が近傍を通過したことによるものと考えられる。
- (3) モニタリングポスト小川町(6号)局において、令和2年3月31日(火)5時42分、空間計の最大値が41nGy/hを記録した。これは、測定値の上昇、下降パターン及びスペクトル解析の結果から放射性医薬品を投与された人等が近傍を通過したことによるものと考えられる。

本調査結果に関する問合せ先：原子力規制庁監視情報課放射線環境対策室
電話：03-5114-2126 問合せ時間：平日10時～12時、13時～18時